

ハンズオンセッション（1）～（3）

※会場の都合上、いずれも事前申し込みが必要です

■ ハンズオンセッション（1）：RでGIS ■ **満員御礼**

R言語は、オープンソースでフリーソフトウェアの統計解析向けプログラミング言語、及びその開発実行環境です。統計処理や視覚化を得意としていますが、空間データの扱いにも長けており、地図作成も可能です。本セッションではRを用いて、どんな空間分析ができるかを紹介し、一部の分析を実際に各自のPC上で操作していただきます。

講師： 星田 侑久

申込先： followingmemento@hotmail.com

対象者：プロプライエタリ、オープンソースを問わず、GISソフトウェアの利用経験のある研究者、実務者

参加費：無料（但し各自、PCを持参のこと）

■ ハンズオンセッション（2）：マイクロジオデータ講習会 ■

マイクロジオデータ研究会は昨年の発足後、これまでマイクロジオデータに関わる先端的な研究や事例を共有して参りました。このたびマイクロジオデータのより一層の社会における普及と利活用を促進すべく、演習形式の講習会を開催いたします。

講習会ではマイクロジオデータを活用した詳細な空間解析の演習を行います。第1回目となる本講習会ではデジタル住宅地図と電話帳を活用した詳細な立地評価を行います。

講師： 青木 和人・秋山 祐樹

申込先： <http://goo.gl/AdFaz>

備考：講習会ではマイクロジオデータ研究会にてパソコンを用意いたします。ご持参いただく必要はございません。

演習の際にはQuantumGIS (<http://www.qgis.org/>) を用います。

講習会ホームページ： <http://geodata.csis.u-tokyo.ac.jp/wp/?p=495>

■ ハンズオンセッション（3）：Rで空間統計 ■

時空間的なビッグデータが官民で利活用されるようになり、データ解析手法としての空間統計学の有用性が改めて認識されつつあります。本セッションでは、フリーの統計言語Rを用いて、空間リスク分析と内挿補間の二つの手法に関する講義と演習を行い、理解を深めることを目的とします。会場の都合上、受講には事前申込み（E-mail: maunz@sfc.keio.ac.jp）が必要です。

講師： 古谷 知之

申込先： maunz@sfc.keio.ac.jp

対象者：Rを使ったことはあるがRでの空間統計解析に関心のある方、環境リスクや空間疫学などに関心のある方

参加費：無料（但し各自、R及び予め指定されたRパッケージをインストール済みのPCを持参のこと）